

～WE ラブ赤ちゃんプロジェクト～

○みなさまからの賛同メッセージ

このプロジェクトにご賛同いただいた皆さまから、たくさんの温かいメッセージが寄せられています。

個人が特定される情報など一部を除き、いただいたメッセージをご紹介します。

・がんがん泣いてほしい（甲府市・男性）

・頑張ってください（北杜市・女性）

・赤ちゃんが泣くと中にはぶつぶつ言ったり顔をしかめる人を見かける事もあります
自分達も同じ道を歩んだこと忘れてるの？あなたは泣かなかった？
皆んなで見守れる世の中になったらいいですね！（甲斐市・女性）

・自分自身も子育てを通して、赤ちゃんや子育てをしている父親、母親の大変さを身に染みて感じております。

そんな中で、今回のようなプロジェクトはとても思いやりがある素晴らしいプロジェクトだと思いました。

是非ともこの活動を広めて、県内外の皆様で子育てをしている父親、母親を応援、また、赤ちゃんを優しい気持ちで見守る意味を込めて政策に力を入れて頂きたいと思いました。（南アルプス市・男性）

・You are. not. alone!（甲府市・女性）

・たくさん泣いて大きくなった大人たちが、今度は笑顔で「たくさん泣いて大きくなあれ」という心で『いいさよお!』と言ってくれたら…

たくさん赤ちゃん連れのパパやママが元気に子育てできると思います！想いの循環が当たり前に広がりますように（昭和町・女性）

・赤ちゃんが泣いていても、周りの人達が優しく見守ることのできる世の中になるといいなあと思っています。

「泣いてもいいさよお！」の気持ちが子育て中の人たちに伝わり、たくさんの方が笑顔で子育てできます様に（韮崎市・女性）

・赤ちゃんが泣いてしまっただただ焦っている過去の私に「泣いてもいいよ」の一言でどれだけ救われたらう。

今度は私がそんなママを、その言葉で救ってあげたいです。(蕪崎市・女性)

・赤ちゃんが泣いていてもうるさいなんて思いません

かわいいなって思います

うちもこんな時あったなあ～って、ついこの間のことなのに懐かしく感じます？

まだまだウチも泣き虫ですが(笑) (蕪崎市・女性)

・私自身も息子がまだ1歳児の時にスーパーのレジ待ちをしている時に泣かれてしまい、後ろに並んでいた中年の男性にうるさいと怒鳴られて息子はヒートアップ…あの時は辛かった。

そんな経験から、以前からこのプロジェクトには賛同していました。(富士河口湖町・女性)

・私は実際に電車内で赤ちゃんが泣き出してしまい、あやしていた母親に対して向かいにいた人が露骨に舌打ちをしていた所を見ました。

舌打ちを受けた母親の悲しい表情を今でも覚えています。赤ちゃんは泣くのがお仕事なのに…。泣いている所も可愛いのに…。母親に声をかけたかったのですが出来ずもどかしい気持ちで一杯でした。

私はまだ学生なので、出来ることの方が少ないですが、是非赤ちゃんプロジェクトのステッカーを通じて広げていきたいです。また子育て世代の母親・父親のお役にたてることができましたら、協力をさせて頂きたいです!(北杜市・女性)

・赤ちゃんを見ていると日頃の疲れやストレスが軽減され、とても癒されます。

赤ちゃんは、泣くのが仕事。と言う方もいますが、実際に電車やお店などで泣いている赤ちゃんを見ると嫌な顔をする方もいらっしゃいます。

お母さんも大変な中、周囲が冷たい視線を向けたら、お母さんは精神的にも辛いと思います。なので、この想いやステッカーがみんなに届き、みんなが楽しく暮らせる町が作れたらと思っております。(甲府市・女性)

・私自身、いま小さな子どもを育てている世代ですが、公共の場所では子どもが泣いて、うるさくしてしまうことに非常に気を使いました。

その事で子どもや妻、家族などにイライラしてしまったこともあり、反省しています。

泣き声をまったく気にしないのは問題ですが、気にし過ぎもまた、夫婦や子どものメンタルにとって良くないのではないかと感じるので、少なくとも私は赤ちゃんの泣き声気になり

ませんよと他のパパ・ママにアピールできるステッカーをつけてほしいです。

少しでも赤ちゃんに優しい世の中になることを願っています。(富士河口湖町・男性)

・今年の1月に子供を出産し、外出先で我が子が泣くのを「大変だねえ」と暖かく声をかけてくださる方に支えられました。

同時に、迷惑がられることもあり、あっという間に社会的弱者になったことを痛感しました。私自身も、赤ちゃんが泣くのは誰も悪くない、大丈夫！とママ達を仲間として応援したいと思います！(南アルプス市・女性)

・赤ちゃんは泣くのが仕事です、皆んなで助け合っていきましょう。(笛吹市・男性)

・若い世代が山梨で子供を生み、育てたいと思う環境づくりのために地域で見守る子育て支援に参加したいと思います。(甲斐市・女性)

・我が家にも4才になる息子がいますが、赤ちゃんの頃は外出先で泣かれると、周りの目が気になったものです。赤ちゃんは泣くのが仕事、お母さん達に『温かい目で見守ってるよ』と伝えられる、この取り組みにとても共感し賛同しました！(北杜市・女性)

・他県から嫁ぎ、山梨県で心細く子育てをしていく中で、周りの方の『いいさよお、』と、ほんわかする言葉で何度も慰められてきました。今回のステッカーを見て、かわいい！そして、子育ての同志としてぜひアピールしたいと思い、ステッカーを希望させていただきました。(北杜市・女性)

・赤ちゃんは、泣くのが仕事ですものね(甲府市・男性)

・先日ニュースを見て知りました。

私自身も1歳の娘ができて静かにしなければならぬ場所で泣き出してしまって困った経験があります。気持ちがわかるからこそ、せめて「理解しているよ」という気持ちをオープンに伝えられればと思いステッカーをいただきたいと思いました。(南アルプス市・女性)

・2歳児と0歳児の父親です。

泣いても良いんですね、それが子供の仕事だと思います。親は抱っこしたり、見守ることしか出来ないですが、泣くのは子供からの何らかのシグナルだと思います。子供からのシグナルを見落とさないよう日々励んで行きたいと思います。(埼玉県・男性)

・我が家の4人の子どもたち。小さい頃は泣いて笑ってケンカして。大変だったという記

憶はありますが、何が大変だったか？は、思い出せない。でも、泣かれたときがいっぱい
いっぱいだった気がします。訳もわからず突然やってくる泣きの時間。

泣いたっていいさよおこの言葉があったらよかったなあと感じます。

泣いている赤ちゃんと保護者を応援しています。(南アルプス市・女性)

・子育てに優しい地域社会として、是非活用したいです。(南アルプス市)

・「こういうのが欲しかった！」それが素直な意見です。

私は5才、3才の二児の母です。今は、訳も分からずに泣くことは少なくなりましたが意
思が出てきた分気にいらないと泣くことも。

子育て経験をしたからこそこのステッカーは、子育て真っ最中ではない人に、どんどん浸透
して欲しいと思いました。みんなが「泣いてもいいさよ」の気持ちを持っていてくれると、
すごく育てやすくて外に出やすい山梨！になりますね。

私の近所はほとんどが高齢者です。私の子供を「天然記念物だ」と言ってみんな可愛がっ
てくれます。もちろん、泣きます。大泣きもします。

でも、その泣き声すら「子供の声が聞こえてきて良いよー」と言ってくれます。その気持ち
で何度も救われました。子育てをするにはまわりの理解は不可欠ですよね。このステッカー
が浸透する事を願っています。

本当は、幼稚園のママや近所の方にお配りしたかったのですが、1枚という事なのでまず
は、私を持って伝えていきたいと思います。ステッカーのデザインも可愛いデザインで大好
きです。(甲府市・女性)

・「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト」を応援したいと思いますので、よろしく願いいたし
ます。子育てしやすさ日本一を目指して、ぜひ頑張ってください！(山梨市・男性)

・山梨も取り組むとのこと、山日で拝見しました。

孤立しがちな育児を育児中でない人が励ますために、とてもよい取り組みだと思います。

携帯にはってみたいです。よろしく願いします。(甲府市・女性)

・このようなプロジェクトがあること事態に人として寂しさ感じます。このプロジェクトが
早くなくなるような社会にしたいですね。(都留市・男性)

・赤ちゃん、泣いてもいいさよ！と思っても、声に出して言える勇気がなく、機会を逃して
しまいます。そんなときにこのプロジェクトの話題が出ることで私たちも、赤ちゃんを連れ
たお母さんたちもみんな幸せになれるはず。ステッカーの存在にも助けられると思います。
弊社にも赤ちゃんを連れてお客様が良く見えますが子育て経験のない若い社員は、赤ちゃ

んが泣いていることを煩わしくは思わなくても、心配しすぎてしまいます。

赤ちゃんは泣いていて普通。泣いてもいいよ、どんどん泣け泣け！と思える人が増えるといいなと思います。（甲府市）

・このような取り組みが増えて、赤ちゃんを連れてるお母さん、お父さん、じーじ、ばーばが泣かれる事を怖がらなくても出歩ける住みやすい県になってほしいです。（南アルプス市・女性）

・子育て中のパパです。
大きな声で泣いたり笑ったり、、、
こういうのがあるととても安心してお出かけができます。ありがとうございます。応援しています！（甲府市・男性）

・赤ちゃんは地域の宝です。応援します。（甲府市・男性）

・子育て世代のみなさんを応援するこのプロジェクトに賛同します！
今は下の子ども小学生になり、四六時中一緒に過ごすことはなくなりましたが、外出先で泣いている赤ちゃんに出会うと、自分自身のその当時に思い出しては、いつも心の中で「泣いても大丈夫だよ〜」と、一緒にいるお母さんやお父さんに向けてエールを贈っています。それでもやっぱり赤ちゃんには、ご機嫌に笑っていてほしくて、少しでも気分よく過ごしてほしいなあと思いながら、そんな場面にいつ出くわしてもいいように、いつもバッグの中に、気を紛らせることができる…かもしれないグッズ、折り紙やミニカーなどを忍ばせています。自己満足ではありますがけれどもね(*´艸`) 『WE ラブ赤ちゃんプロジェクト』大賛成です♪（北杜市・女性）

・赤ちゃんの意思表示ですしそれが一番の仕事をするから！
今後益々の子育て世代と赤ちゃんの為の施策を実施して行って下さい（甲府市・男性）

・子供が小さい頃、市内の某飲食店に入店を断られた経験があります
そんな嫌な思いをしてもらいたくない
どんどん広めて欲しいです
微力なら応援させていただきます（甲府市・男性）

・赤ちゃんは泣くもの、喋れないし泣くのが当たり前！WE ラブ赤ちゃん応援してます。（甲府市・女性）

・当店はお子様連れのお客様を歓迎しております。ステッカーの配布を希望いたします。
どうぞよろしくお願い致します。(甲州市・男性)

・ぜひ私も皆さんに紹介し、子育て支援をしたいと思います。ステッカー送付宜しく
願います。(甲府市・女性)

・赤ちゃんとそのご両親に対して、優しくしようと思います！(甲府市・男性)

・泣きたい時はたくさん泣いてまた明日へ(甲府市・男性)